

年 組 名前：

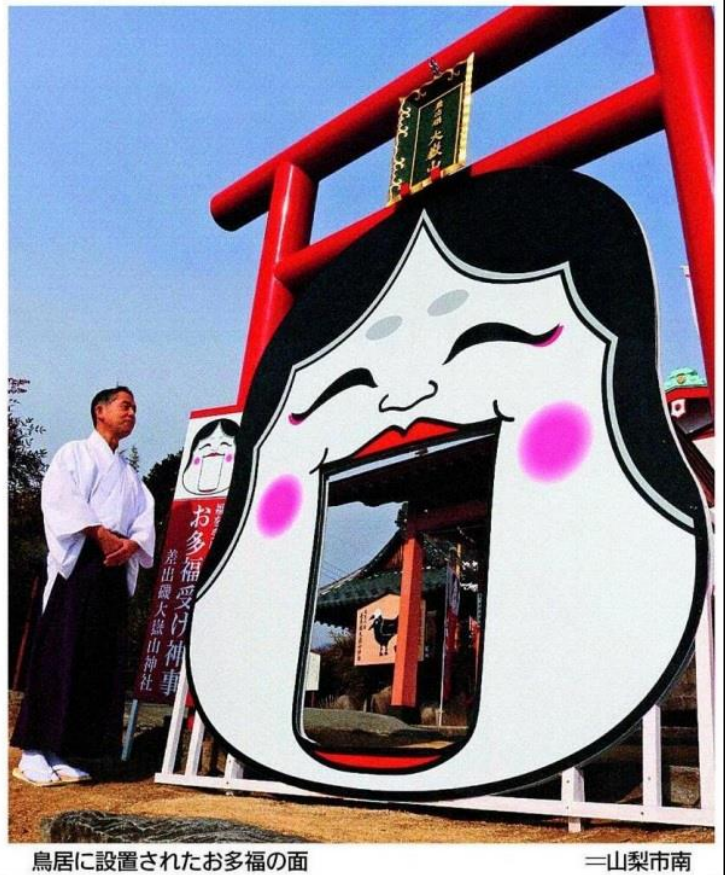
お多福くぐり福願う 山梨・差出磯大嶽山神社

山梨市南の差出磯大嶽山神社（松田公仁宮司）は、お多福の面をくぐって招福を祈る節分行事「お多福受け神事」を行っている。新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、設置期間を延ばし、分散して

参拝するよう呼びかけている。神社によると、お多福の面は高さ2・6尺、幅2・5尺。節分に合わせて境内の鳥居に設置し、参拝者がお多福の口を3回くぐり、招福や厄よけを祈る。

県内で感染者が急増する中、分散して多くの人に参拝してもらおうと、お多福の面は2月28日まで設置。期間中の参拝者には福豆を配布している。今年はお多福の面をモチーフにしたお守りも作製し、面を設置している期間限定で販売している。1個800円。

松田宮司は「訪れた人たちにたくさんのお福が舞い込むことを願っている」と話している。（松本飛勇馬）



鳥居に設置されたお多福の面

＝山梨市南

(2023年1月28日付 山梨日日新聞 25面)

問1

山梨市の差出磯大嶽山神社の節分行事の神事名を答えて下さい。

.....

問2

次の漢字の読み方を答えて下さい。

境内 → 鳥居 → 厄除け → け

参拝 → 招福 →

問3

期間中、神社の参拝者には、何を配布していますか。また、期間限定で、何を販売していますか。

配布：..... 販売：.....